

## 「長崎奉行所・龍馬伝館」オープン

実際にドラマで使われた衣装や小道具を展示

### オープニングセレモニーに相馬所長も出席

1月9日、立山の長崎歴史文化博物館内に「長崎奉行所・龍馬伝館」がオープンした。

オープンに先立ち、1月3日に玄関ロビーに設置されている坂本龍馬像（3.0）と岩崎彌太郎像（3.4）の除幕式が催された。

除幕式と開会式には相馬所長が出席し、長崎市民とともにオープンを祝った。

### ドラマをより楽しむ工夫が

龍馬伝館は、ドラマのさまざまなシーンの再現や、龍馬役の福山雅治さんが着用した衣装や小道具などが展示されていて、ドラマの進行に合わせて3期に分けて展示物に変更され、ドラマをより楽しめる工夫がなされています。



長崎歴史文化博物館玄関ホールで県知事や市長によるテープカットが行われ龍馬伝館が開館した

### ＜長崎奉行所・龍馬伝館＞

- ◇展示期間  
平成22年1月9日(日)～平成23年1月10日(月)
- ◇開館時間  
8時30分～19時00分（入場は18時30分まで）
- ◇入場料金  
大人500円(前売400円)小・中・高生250円(前売200円)

## 船の不思議や船の未来を学びました

### 「長与町子ども科学教室」を開催

昨年12月25日、展示館で長与町在住の小学4年生～6年生を対象に「長与町子ども科学教室」を開催した。これは長船のCSR活動の一環として、前回の「光（太陽）の力の発見」に引き続き実施したもので、24人の子どもたちが参加した。

今回は、「船と浮力、推進力、船の未来」をテーマに開催。香焼造船工場、史料館を見学し、長船の歴史や製品について学んだあと、造船管理部の細見主任が講師となり、ペットボトルや発泡スチロールを使った実験を交えながら船の仕組みや浮力について楽しく学んだ。

子どもたちは、それぞれ工夫して実験に取り組み、科学の面白さに触れた。



歴史ある長崎造船所についても学ぶことができた



水より重い1枚のアルミ板を、変形させることで水に浮かばせる「浮力」についての実験に興味深く覗き込む子どもたち